

まとめの3学期

～これまでの自分自身を振り返り成長させる機会にしよう～

14日間あった冬休みも終わり、3学期が始まりました。冬休み中は大きな事故やけがもなく、それぞれが充実した冬休みを過ごすことができたことと思います。始業式である1月7日には寒い朝でしたが皆さんは元気に登校してくれ、学校にも新たな活気に満ち溢れています。

さて、皆さんはこれまでの学校や家庭での生活を振り返り、自分自身をどのように振り返りますか？どうしても目の前にあるテストの点数や、部活の活躍ばかりを気にしがちです。それも大切なことですが、学校生活を含め様々な経験を通し、今後社会を生き抜くたくましさやさしさを兼ね備えた魅力的な人間性を身につけることが最終目標にしてもらいたいと思います。そういったことから、まだまだ向上できる可能性を秘めた皆さんですから、現状に満足したり、逆に諦めたりするのではなく、自分のよくできたことはさらに伸ばし、まだまだと感じたことは、他より少し努力をするよう心掛けてください。例えば、「他人に対し言葉遣いが乱暴になってしまうのであれば、丁寧な言葉遣いを意識する」「人の話をしっかり聞かず失敗をしてしまった経験があれば、人が話しているときは集中して話を聞く。それでもよく理解できないときは周囲の人に聞く」といったことです。皆さんの成長を期待しています。

生徒会執行部本格始動

昨年生徒会執行部が発足し、生徒会執行部の人たちがどのように活動したいのか、スローガンを含め4つのテーマについて連日話し合われてきました。4つのテーマとは、生徒全員から思いや意見を聞き、課題改善するためのアンケート「Awatter」、挨拶を通して笑顔溢れる学校にするための「挨拶運動 Uber Smile」、環境問題の取り組みとして「全校回収物」、全校生徒が気持ちよく使用できるトイレを目指す「愛されるトイレ」の4つです。すでに試験的にスタートしている活動もあり、今後の生徒会執行部に注目し、全校生徒で生徒会を盛り上げ、笑顔溢れるやさしさに満ちた学校をつくりあげましょう。

半袖体操服について保護者の皆様へお願い

前年12月15日～21日に三者懇談会を実施し、お子様の学校や家の様子、成績や学習状況等について、お話をさせていただき、今後の子どもたちの支援に活かせる貴重な時間となりました。改めてお礼申し上げます。

その中で表記の内容について、保護者の方から情報提供がありました。校内で生徒同士の体操服の貸し借りが行われ、最終的にサイズが異なる小さな体操服が手元に戻ってきており、保護者の方が気づいたところには時間も経過し、追跡が難しい状況となっているとのことです。

ここで問題となるのが、体操服の貸し借りが、行われていることと、体操服に記名がなされていない生徒が多数いることです。4月には体育科教員から記名するよう指導しているとともに、体操服の貸し借りは感染予防の観点からも基本的に許可しておりません。

保護者の皆様におかれましては、お子様の体操服が未記名の場合は記名いただくとともに、お子様のサイズと異なる体操服がある場合や保管枚数が増えている等ありましたら学校に一報いただきますよう、よろしくお願い致します。

